

城田圭介 写真はもとより

KEISUKE SHIROTA PAINT, SEEING PHOTOS



消失する主体 拡張する静寂

写真と絵画を用いた独自の表現手法で知られ、海外にもコレクターが多く注目を集めているアーティスト、城田圭介の国内の美術館における初めての個展を開催します。

城田の制作は、何気なく撮影されたスナップ写真を基点とし、その周囲に広がっているかのような架空の風景を描き足す絵画作品や、写真上の人物をあたかも消すように人物の部分とその背景描写で埋めた写真作品、そして、写真に写り込んだ人物だけを抽出し、油彩で描いた新作を発表するなど、多様な展開を示します。作品はいずれも写真をもとに制作されており、特筆すべきは、写真に写された風景や絵の具で描かれている人物が、現実的な関係性から切り離され、「何も」そして「誰も」存在していないかのような一貫した静けさをまとっていることです。現在、我々を取り巻く社会において、瞬く間に大量消費される写真。その膨大な情報の波に抗うがごとく、静かに佇み一心に制作する城田の姿勢が特異性をもって浮かび上がります。アーティスト・城田圭介という他者の眼差しを共有することで、見ること、感ずること、考えることを、鑑賞者一人一人が自らに問いかける機会となるでしょう。

私は見る、私は感ずる、
ゆえに、私は気づき、
見つめ、考える

ロラン・バルト「明るい部屋 写真についての覚書」(みすず書房・花輪光記)より

【本展に関するお問い合わせ先】

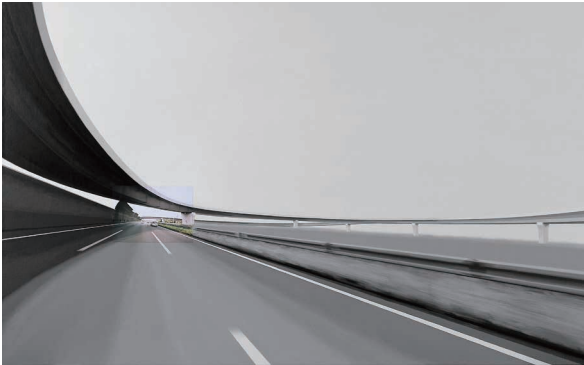
茅ヶ崎市美術館 担当:藤川 悠(学芸員) 広報担当:城之内さき

TEL:0467-88-1177 FAX:0467-88-1201 E-mail:bijutsukan@chigasaki-arts.jp

本展の みどころ

- 1 国内美術館での初となる個展！
- 2 最新作 & 初公開作品を展示！
- 3 写真と絵画を用いた多様な作品約200点を展示！

《写真の延長線上の架空の風景を描いた作品》



《A SENSE OF DISTANCE #2》 2003年 パネルに写真、アクリル 鈴木理策蔵

《人物部分の上にその背景を描いた作品》



《Background #14》 2013年 写真に油彩 作家蔵

《写真から人物のみ抽出し描いた絵画作品》



《August 15, 2018 (Nijubashi Bridge)》 2019年 油彩・キャンバス 作家蔵

《ドローイング作品》



《Untitled》 写真に油彩、紙に水彩 作家蔵

城田圭介 Profile

1975年神奈川県生まれ、茅ヶ崎市在住。2001年東京藝術大学美術学部卒業、2003年東京藝術大学大学院修了

主な個展：2004年「A SENSE OF DISTANCE」ベースギャラリー（東京）、2006年「オーバーラップ」ギャラリー・サン・コンテンポラリー（ソウル）、2008年ギャラリー・ステファン・ルプケ（ケルン）、ギャラリー・アーネス・ルプケ（マドリッド）、2009年ベースギャラリー（東京）、2010年ギャラリー・ステファン・ルプケ（ケルン）、2013年「Tracing / Background」ベースギャラリー（東京）
グループ展：2004年「シェル美術賞展」代官山ヒルサイドテラス（東京）、2005年「VOCA 2005」上野の森美術館（東京）、2007年「Young Japanese Landscape」ヤングアートミュージアム（ウィーン）、2008年「写真ゲーム」川崎市市民ミュージアム（川崎）、2012年「フォトリファレンス・写真と日本現代美術」ペオグラード文化センター（ペオグラード）



【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：藤川 悠（学芸員） 広報担当：城之内さき

TEL:0467-88-1177 FAX:0467-88-1201 E-mail:bijutsukan@chigasaki-arts.jp

展覧会概要

会 期 2019年12月14日(土)～2020年2月11日(火・祝)

時 間 10時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 月曜日(ただし1月13日は開館)、12月28日(土)～1月3日(金)、1月14日(火)

会 場 茅ヶ崎市美術館 展示室1・2・3 (〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45)

観覧料 一般500円(400円) 大学生300円(200円) ※()内は20名以上の団体料金
※高校生以下、市内在住65歳以上の方、障害者およびその介護者は無料

主 催 公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

U R L <http://www.chigasaki-museum.jp/exhi/2019-1214-2020-0211/>



関 連 イ ベ ン ト

※申込制のイベントは、12月14日(土)10:00より美術館受付またはお電話にて受付(開館時間内)。

※取材希望の方は事前にお電話でお問い合わせください。

アーティストトーク

城田圭介氏が自身の作品を解説します。

日時：①2019年12月14日(土) 16:00～(約45分)

②2020年2月2日(日) 14:00～(約45分)

※①は手話通訳付き

出演：城田圭介(アーティスト)

料金：無料(要観覧券/申込不要)

ギャラリートーク

展覧会担当学芸員、当館館長が会場を巡り、展示作品を解説。

日時：①2019年12月27日(金) 14:00～(約45分)

②2020年1月13日(月・祝) 14:00～(約45分)

③2020年1月26日(日) 14:00～(約45分)

担当：①③藤川悠(当館学芸員) ②小川稔(当館館長)

料金：無料(要観覧券/申込不要)

※①③は視覚に障害のある方もご相談ください

視覚身体表現で巡る鑑賞会 **申込制**

きこえないパフォーマーとともに作品を巡る鑑賞ツアー。

日時：2020年1月5日(日) 14:00～(約40分)

出演：南雲麻衣(アーティスト)

料金：無料(要観覧券/申込制)

定員：15名(先着順)

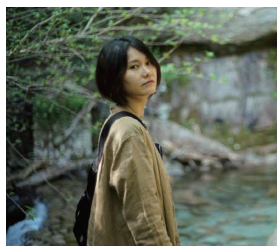


Photo:Mika Imai

なぐも まい
南雲麻衣 Profile

平成元年生まれ。3歳半で失聴。5歳からモダンダンスを始める。小野寺修二(カンパニーデラシネラ)構成・演出の「鑑賞者」(あうるすぽっとプロデュース公演)出演など。近年は、当事者自身が持つ身体感覚を媒体として各分野のアーティストと作品を生み出している。

【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当:藤川 悠(学芸員) 広報担当:城之内さき

TEL:0467-88-1177 FAX:0467-88-1201 E-mail:bijutsukan@chigasaki-arts.jp

広報用画像

画像の使用をご希望の場合は広報までお問い合わせください。 広報担当:城之内

TEL 0467-88-1177 FAX 0467-88-1201

E-mail : bijutsukan@chigasaki-arts.jp

【画像使用にあたってのお願い】

※使用目的は、本展のご紹介のみに限ります。 ※掲載する場合は、作者名と各画像のキャプションを必ず記載してください(下記参照)。

※トリミング、部分使用、文字乗せ、色調変更はご相談ください。

①



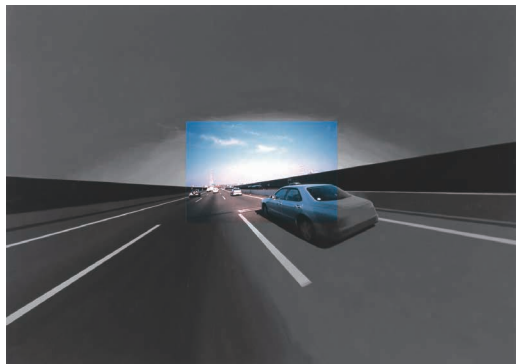
《Acropolis of Athens #4》 2017年 油彩・板

②



《Panorama (Acropolis of Athens)》 2019年 油彩・キャンバス

③



《A SENSE OF DISTANCE #12》 2003年 パネルに写真、アクリル

④



《Untitled》 2017年 写真に油彩、紙に水彩

⑤



《Background #22》 2013年 写真に油彩

⑥



《Background #9》 2013年 写真に油彩